



Experience the Power of Atellica Solution



Atellica Lab Solution Summit 2019 in Tokyo

免疫生化学自動分析装置 Atellica Solution の上市から約 10 ヶ月を迎えます。Siemens Healthineers は、Atellica Solution、そして現在ご愛顧いただいております搬送ライン Aptio を組み合わせることで、臨床検査業務全体の最適化のさらなる実現に貢献したいと考えております。弊社がご提供できる価値を各先生方のご講演より、さまざまな視点から広く皆さまに感じていただくべく、記念セミナーを開催いたします。お忙しい折とは存じますが、ぜひともご参加を賜りたくご案内申し上げます。

日 時：2019年6月29日(土) 14:00 – 17:45 (受付 13:30より)

会 場：東京プリンスホテル 2F 鳳凰 東京都港区芝公園3-3-1 TEL:03-3432-1111



アクセス

- JR線・東京モノレール浜松町駅から徒歩10分
- 都営地下鉄三田線御成門駅(A1)から徒歩1分
- 都営浅草線大江戸線大門駅(A6)から徒歩7分
- 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅から徒歩7分
- 地下鉄日比谷線神谷町駅(3番)から徒歩10分

参加ご希望の方は、申込ウェブサイトよりご登録ください。

<https://questant.jp/q/AtellicaTokyo>

シーメンスイベントカレンダー

検索



主催：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

TEL:0120-543-455/03-3493-9554

www.siemens-healthineers.com/jp

テクニカルセッション 14:10 – 15:10

Atellica Solutionを使用していただいるご施設より、アテリカ サンプルハンドラーをはじめとする当分析装置の性能評価についてお話いただきます。

ワークフローセッション 15:20 – 16:10

AptioとAtellica Solutionを組み合わせたソリューションが、検査室にもたらしたワークフローの改善例や今後の検査室運営に必要な要素などをお話いただきます。

実際に多くの検査室が抱える課題を弊社がご提供するソリューションがどのように解決していったのか、ワークフローの視点から解説していきます。

パネルディスカッション 16:20 – 16:50

テクニカルセッション、ワークフローセッションで講演いただいた先生方をパネリストにお迎えします。検査室を取り巻く環境、検査室として向かうべき方向性、目標達成のための課題、弊社ソリューションがどのように課題解決に寄与しているかなどについて、各ご施設の状況を踏まえながら忌憚のないご意見をいただきつつ、今後のあるべき検査室像について、会場の皆さまとともにディスカッションいただきます。

クリニカルセッション 17:00 – 17:45

心筋梗塞に関する世界的なガイドライン:Universal Definition of MIは昨年Fourth Universal Definition of MI (2018)へ一新されました。

また、本邦における急性冠症候群診療ガイドラインも今年3月に2018年改定版が公開されました。

本セッションでは、これら最新のガイドラインを踏まえたHigh-Sensitivity Troponinの活用法と留意点についてわかりやすく解説いただきます。

ガイドラインの変革と High-Sensitivity Troponin

～本邦ならびに欧米の最新ガイドラインを踏まえて～

藤田医科大学医学部 臨床検査科 教授 **石井 潤一** 先生

* セミナー終了後、弊社主催の全セミナー合同で意見交換会を開催いたします。
皆さまのご参加をお待ち申し上げます。